

住宅の熱損失防止改修に伴う
固定資産税の減額申告書

令和 年 月 日

諫早市長様

申告者 (納税義務者)	住所(所在)	_____
	氏名(名称)	_____
	電話()	_____
代理人	住所	_____
	氏名	_____
	電話()	_____

地球温暖化防止に向けて家庭部門のCO2排出量の削減を図るため、熱損失防止改修を行った家屋に対し、地方税法附則第15条の9第9項若しくは第10項又は附則第15条の9の2第4項若しくは第5項の減額を受けたいので、下記のとおり申告します。

家屋の内訳	家屋の所在地	諫早市					
	家屋の建築年月日	昭・平・令 年 月 日	家屋の登記年月日	昭・平・令 年 月 日			
	家屋番号	構造	種類	床面積 (うち住宅部分)	m ² (m ²)		
	改修工事が完了した年月日	令和 年 月 日		熱損失防止改修工事に要した費用の額	_____		
				補助金等の額	_____		
	改修工事の内容 (該当する□にレ印を記入)	<input type="checkbox"/> 窓の断熱性を高める改修工事(必須)		<input type="checkbox"/> 床の断熱性を高める改修工事			
		<input type="checkbox"/> 天井の断熱性を高める改修工事		<input type="checkbox"/> 壁の断熱性を高める改修工事			
【3ヶ月以内に提出できなかった理由】 ※工事完了日から3ヶ月以内に提出できなかった場合のみ記入して下さい。							

【添付書類】

- 1 納税義務者の方の住民票の写し
- 2 熱損失防止改修工事に要した費用の領収書の写し
- 3 熱損失防止改修工事証明書
- 4 改修工事箇所の写真
- 5 改修工事に係る明細書(当該改修工事の内容及び費用の確認ができるもの)
- 6 改修工事に係る補助金等の決定(確定)通知書等の写し(該当の場合のみ)
- 7 長期優良住宅建築等計画認定通知書の写し(該当の場合のみ)

☆下記処理欄は記入する必要がありません。

処理欄	【受付時確認】 <input type="checkbox"/> 本人確認書類()	受付印	処理日	
	<input type="checkbox"/> 改修工事完了から3ヶ月以内である		令和 年 月 日	
	<input type="checkbox"/> 記載内容に漏れがない		担当者	確認者
	<input type="checkbox"/> 必要な添付書類が揃っている			

* 記入方法については、裏面に記載しております。

○記入方法

- 1 申告者（納税義務者）の欄には、熱損失防止改修工事に伴う減額措置の適用を受ける家屋の納税義務者の住所または所在及び氏名または名称及び電話番号を記入し、押印してください。
- 2 代理人の欄には、納税義務者が法人の場合は法人を代表して申告する人、その他の代理人の場合はその代理人の住所、氏名及び電話番号を記入し、押印してください。
なお、法人又は代理人の場合は、納税義務者からの委任状を添付してください。
- 3 家屋の内訳欄には、所在地・建築年月日・登記年月日・家屋番号・構造・種類・床面積・改修工事完了年月日・改修工事費用・改修工事の内容（チェック）をそれぞれ記入してください。

※ 記入例

家屋の内訳	家屋の所在地		諫早市 東小路町◇番□□号					
	家屋の建築年月日		☺・平・令 56年12月20日		家屋の登記年月日		☺・平・令 56年12月25日	
	家屋番号	◇-□ □	構造	木造	種類	専用住宅	床面積 (うち住宅部分)	115.50 m ² (m ²)
	改修工事が完了した年月日		令和 1 年 5 月 1 日		熱損失防止改修工事に要した費用の額		800,000円	
					補助金等の額		200,000円	
	改修工事の内容 (該当する□にレ印を記入)		<input checked="" type="checkbox"/> 窓の断熱性を高める改修工事 (必須)		<input type="checkbox"/> 床の断熱性を高める改修工事		<input checked="" type="checkbox"/> 壁の断熱性を高める改修工事	
			<input type="checkbox"/> 天井の断熱性を高める改修工事					
【3ヶ月以内に提出できなかった理由】 ※工事完了日から3ヶ月以内に提出できなかった場合のみ記入して下さい。								